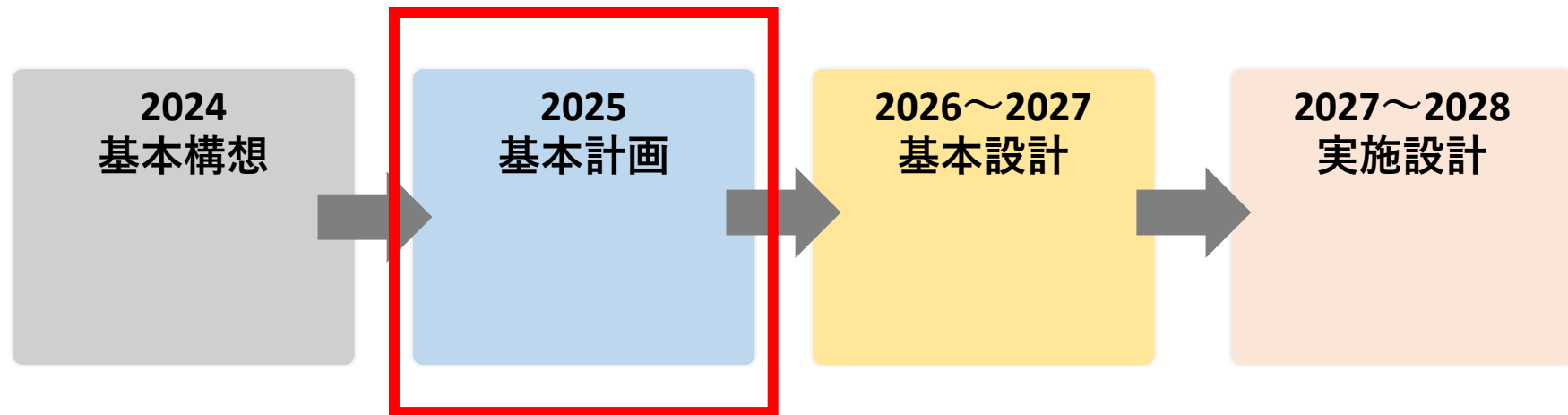


# 美術博物館基本計画 検討経過

2025年10月6日 総合教育会議

# 建設へ向けてのスケジュール



# 基本計画構成

基本的な考  
え方

事業活動計  
画

展示計画

施設計画

管理運営計  
画

## 第2章 基本的な考え方

美術博物館 芭蕉翁のふるさと 伊賀の歴史文化 ひろがる未来への拠点

# 施設のめざす姿



## 芭蕉翁のふるさと

芭蕉翁は「不易流行」という深遠な思想を築き上げました。その根底には、伊賀の自然や風土、そして豊かな文化があります。芭蕉が見つめた世界を感じ取りながら、伊賀のさまざまな魅力を新たに発見していただきたいと思います。



## 伊賀の歴史文化

伊賀には、古代から現代に至るまでの歴史が重層的に息づいています。その歴史や文化の「ホンモノ」を体感できる場をつくっていきます。



## ひろがる未来への拠点

子どもたちには、豊かな感性を育み、伊賀の歴史や文化を大切にする心を持ってほしいと考えています。訪れた方が感動や共感を得て、新たな文化の担い手として未来を描ける。そのような場を目指します。

# 美術博物館の基本理念（4つの役割）



## 創造の拠点

[育む]

ホンモノに触れる展示や体験を通じて、市民や子どもの豊かな心を育てます。



## 情報発信の拠点

[伝える]

伊賀や芭蕉の魅力を国内外へ発信し、関連施設とのネットワークを広げます。



## 交流の拠点

[集う]

ワークショップや市民参加型の活動で交流を生み、憩いの場を提供します。



## 保存継承の拠点

[守る]

資料を適切に保存管理し、研究を深め、未来へ引き継ぎます。

# 基本的な機能 4つの柱（役割を実現するため）



## 記憶をつなぐ場

伊賀の歴史や文化を守り、地域への誇りや愛着を育む場所です。



## 未来を育む場所

ホンモノに触れる感動やワークショップを通じて、新しい発想と創造力を育みます。



## 伊賀を伝える場所

伊賀の魅力を伝えるゲートウェイとなり、他の文化施設と連携することで回遊性を高めます。



## 集いと憩いの場所

多様な価値観が交差し、誰もが気軽に訪れて過ごせる開かれた第三の場所です。

# 芭蕉翁のふるさと 秘蔵の国 伊賀 未来を創るミュージアム



芭蕉翁と伊賀の歴史や文化を知ってもらう



伝統を守りながら、新しい価値を創造する



市民とともに成長し、未来を支える拠点となる



# 第〇章 展示計画

# 基本方針：4つの役割

自ら文化を楽しみ、発信し、共有する“主役”になれるような展示を目指します。

芭蕉や伊賀の文化を知る楽しさを感じてもらい、「もっと知りたい」「また来たい」と思ってもらえることを大切にしています。



## 育む

- ・五感を使って伊賀の歴史や文化に触れ・体験し・感じる参加型の展示。
- ・子どもから大人まで楽しみながら学べる空間。



## 伝える

- ・美術博物館を地域巡りの“出発点”。館内で得た知識や感動をきっかけに市内を回遊
- ・市民や学校、地域団体、企業、近隣の文化施設と協力して、伊賀の魅力を市内外に発信



## 集う

- ・来館者同士が自然に交流できる空間。
- ・展示をきっかけに、会話が生まれる雰囲気。
- ・年齢や国籍、障がいの有無などに関わらず、誰もが楽しめるインクルーシブな環境。
- ・すべての方が安心して過ごせる施設。



## 守る

伊賀市民の財産であり、日本の宝ともいえる資料を最新技術で負担を軽減して未来へ引き継ぐ。展示の入れ替えや配置変更が柔軟にできる設備、来るたびに新しい発見がある施設

# 展示構成

## 常設展

### 芭蕉エリア

テーマは「芭蕉—ふるさと伊賀から世界へ—」。  
芭蕉の生涯や作品を、  
伊賀ならではの資料  
を紹介します。

### 秘国伊賀エリア

テーマは「伊賀の歴史・文化の彩りを知る」。  
自然の成り立ちから、  
古墳や中世城館や忍者の活躍、藤堂高虎  
による上野城や城下町、近代の産業発展  
まで幅広く紹介します。

### こども展示室

テーマは「わくわく伊賀発見！」。  
芭蕉の俳句、伊賀焼、  
忍者、里山の自然など、伊賀の魅力を  
探しながら学べる体験型の展示です。

### 企画展

芭蕉文学や伊賀焼、  
美術史、地域の祭り  
や芸能、現代アート  
など、幅広い分野に  
挑戦します。

# 芭蕉エリア：ふるさと伊賀から世界へ



## ホンモノとの出会い

真筆などの貴重な資料を間近で見ることができる



## 地域のぬくもり

伊賀の風土と文化が育んだ背景を知る



## 旅と創作

『おくのほそ道』などの作品世界を体験



## 現代へ・世界へ

芭蕉の精神を現代に伝える

# 秘国伊賀エリア：歴史・文化



## 成り立ちと自然

古琵琶湖の形成や化石などを通じ伊賀の成り立ちを紹介



## 多様な地域文化

各地域の祭礼・信仰・芸能など多様な文化を伝える



## 忍者の実像

忍者の実像と背景を掘り下げる



## 藤堂高虎と城下町

城下町、交通網や産業の発展を紹介



## 近代・現代

鉄道開通と近代化、現代の伊賀の発展

# こども展示室：子どもも主役



遊びながら歴史・文化を学べる体験型展示



安全でバリアフリーな空間で安心して楽しめる



学校や地域と連携したワークショップや教室を開催

# 企画展



芭蕉文学や伊賀焼、美術史、地域の祭りや芸能、現代アートなど、幅広い分野に挑戦



地域資源や行事と連携し、来訪者に回遊性を促す



何度訪れても新しい体験を提供